

感染防止策チェックリスト

開催日時

令和3年10月3日
16:45～20:15

開催会場

東京国際フォーラム ホールC

会場所在地

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

収容定員



1,502人



収容定員なし

適切と考える
収容率
(上限)



収容定員の
100%以内



密にならない
程度の間隔



収容定員の
50%以内



十分な
人と人との間隔
(1m)

参加人数

1,300人

出演者

森口博子
安部潤・吉田次郎・山本直哉・則竹裕之・宮崎隆睦

主催者

株式会社キャピタルヴィレッジ

主催者
所在地

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-3 東栄神宮外苑ビル3F

主催者
連絡先

(電話番号)

03-3478-9999

(メールアドレス)

capital@capital-village.co.jp

開催案内等
のURL

<https://www.capital-village.co.jp>

**マスク常時
着用の奨励**



マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行う

**大声を
出さない
ことの奨励**



大声を出す者がいた場合等は、個別に注意等を行う



スポーツイベント等ではラッパ等の鳴り物を禁止する

**手洗
手指消毒**



こまめな手洗を奨励する
アルコール等の手指消毒液を設置する

**消毒の
徹底**



施設内（出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等）をこまめに消毒する

**換気
保湿**



法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気を行う

- ・ 1時間に2回以上、1回に5分間以上
- ・ 室温が下がらない範囲で常時窓開け等



乾燥する場面では、湿度40%を目安に加湿する。

密集の回避



時間差入退場等により、入退場時の密集を回避する。



人員の配置、導線の確保等の体制を構築し、休憩時間や待合場所での密集を回避する。



入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合は、キャパシティに応じ収容人数を制限する

身体的距離の確保



大声を伴う可能性のある催物では隣席との身体的距離を確保する

- ・同一の観客グループ間（5名以内に限る）では座席を空けず、グループ間は1席（立席の場合1m）空ける



演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保する



足型マークの設置、誘導員の配置、等により混雑時でも蜜にならない程度の間隔（最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔）を確保する

飲食の制限



飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食を制限する



休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止を徹底する



過度な飲酒の自粛呼びかけを行う

参加者の制限



入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）を理由に入場出来なかった際の払戻措置等により、有症状者の入場を各日に防止する
※発熱者・有症状者の入場は断る等のルールを開催時に明確に規定、当該規定を十分周知している場合は払戻不要

参加者の把握



可能な限り事前予約制とし、あるいは入場時に連絡先を把握する



接触確認アプリ(COCoA)や各地域の通知サービスを奨励する

- ・アプリのQRコードを入口に圭司すること等によるぐたいてきな促進措置を導入する
- ・携帯電話の利用を控える場面では、「電源及びBluetoothをONにした上でマナーモード」にすることを推奨する

演者等の
行動管理



有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は
出演・練習を控える



演者等と観客が催物前後・休憩時間等に
接触しないよう確実な措置を講じるとともに、
接触が防止できない恐れがある催物について
は開催を見合わせる



練習時等、催物開催前も含め、声を発出する
演者間での感染リスクに対処する
・演者間の適切な距離確保、換気等の対策実施

催物前後の
行動管理



イベント前後の感染防止の注意喚起を行う
・直行・直帰の呼びかけ
・「5つの場面」の注意喚起
・業種別ガイドライン遵守店舗の利用呼びかけ等



交通機関・飲食店の分散利用の注意喚起を行う
・セカンドアクセスの呼びかけ、交通機関との
連携による混雑回避の検討
・規模に応じた規制入退場の実施(開演時間の
前倒し、規制退場等)の検討
・可能な限り、予約システム、デジタル技術等
の活用により分散利用を促進等

ガイド
ライン遵守
の旨の公表



主催者及び施設管理者が、業種別ガイドライン
に従った取組を行う旨、HP等で公表する

マスク着用
大声を
出さないこと
の担保



マスクを持参していない者がいた場合は主催者
側で配布・販売を行い、マスク着用率 100%を
担保する



担保のための確実な措置を講じる
・常時監視のための人員配置
・デジタル技術活用によるリアルタイムモニタリング等

食事時以外の
マスク着用
担保



催物前に食事以外のマスク着用徹底を動画
上映・アナウンス等で周知する



着用状況を踏まえ、
必要に応じ一層の周知を図る

十分な
換気



- 以下の基準を確保する
- ・二酸化炭素濃度 1,000ppm以下かつ二酸化炭素濃度計等で当該基準を遵守していることが確認できる
 - ・機械式換気設備による換気量が $30 \text{ m}^3 / \text{時} / \text{人}$ 以上に設定されており、かつ、当該換気量が実際に確保されている
(野外的場合は確認を要しない)

追加的な
飲食対策
措置



発声が想定される場面(休憩時・催物前後)の
観客席等での飲食を禁止する



長時間の飲食が想定されうる場合には、マスク
を外す場面をなるべく短くするため、食事時間
短縮のための措置を講ずるよう努める

追加的な
身体的距離
の確保措置



誘導員の配置等により、
移動時の適切な身体的距離を確保する



- ・催物中の区画あたりの人数制限
- ・ビニールシート等を用いた
適切な対人距離の確保等を行う

追加的な
密集の回避
措置



混雑状況のモニタリング・発信等を行う

実績疎明資料：過去の催物との類似

開催日時

令和3年6月20日 15時30分 ~ 18時30分

開催会場

ヒューリックホール東京

会場所在地

東京都千代田区有楽町2丁目5-1 有楽町マリオン11F阪急メンズ東京側

収容定員



900人



収容定員なし

適切と考える
収容率
(上限)



収容定員の
100%以内



密にならない
程度の間隔



収容定員の
50%以内



十分な
人と人との間隔
(1m)

参加人数
(実績)

700人

出演者
チーム等

太田裕美

主催者

株式会社キャピタルヴィレッジ

主催者
所在地

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-3 東栄神宮外苑ビル3F

実績疎明資料：過去の催物との類似

	今回の催物	過去の催物
催物の 類型	バックバンドを迎えた 女性シンガーのコンサート	バックバンドを迎えた 女性シンガーのコンサート
来場者の 類型	30代～50代の男女	40代～60代の男女
その他 類似性を 基礎づける 事情	収容率 50%以上・100%以下 声を出しての鑑賞不可	収容率 50%以上・100%以下 声を出しての鑑賞不可